

(様式2(1))

事業所名 協同の苑六甲アイランドグループホーム

作成日: 平成 31年 4月 1日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外出の頻度について、自己評価と家族アンケートに温度差がある。外出した際のアピールが出来ていない。	外出の機会をご家族様にも知ってもらおう。	①家庭会で1年間の行事や取組、外出行事のアピールを行う。 ②メールを使用し外出時のご利用者様の様子をご家族様にお知らせする。 ③請求書を送付する際に写真を同封する。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の併設のにじの家と一緒に開催を単独の会議にすべき。またご家族、利用者の参加が必要との指摘を受ける。	1、運営推進会議のグループホーム議題の時間を決めて開催する。 2. 利用者、ご家族出席の会議にする。	①グループホーム単独の会議の開催は難しいので、時間を区切り開催する。 ②ご家族様、ご利用者様へ参加をお願いする。	12ヶ月
3	1	グループホームの理念がない グループホームとして目標とするものがない。	1グループホームが目指す姿を職員で共有する。	グループホーム独自の理念を作るのは法人の理念と区別がつかなくなるので、グループホームが目指す姿を明確にし、職員と共有する。	6ヶ月
4	8	成年後見人制度を利用している方が4名もいるが、職員が制度を知り機会を作れていない。	勉強会を実施する。	勉強会を開催する。	4ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。